

令和３年度事業報告

第１ 福井県産業会館・福井県産業振興施設（サンドーム福井）の管理運営事業

１ 両施設の事業結果概要

当事業年度は、前期に引き続き新型コロナウイルス感染症の動向に大きな影響を受けながら、ワクチン接種の進展やイベント開催の制限緩和が進められるとともに、当財団においても営業部門の人員体制を含めた営業力の強化を図ったこともあり、両施設の利用促進につながり、事業収益を着実に確保してきました。しかしながら、オミクロン株による感染の急拡大に対する警戒感から、令和４年初から利用者において催事開催の中止の動きが顕著になり、その影響もあって、直近の事業収益は伸び悩みました。

このため、利用日数は年間目標に届かない施設もあります。また、事業収益は両施設とも前期を上回り、特にサンドーム福井は年間目標を大きく達成することができました。

なお、新型コロナウイルス感染症の厳しい状況が継続しており、来期の見通しとしましては、当面、厳しい事業環境が続くものと考えております。

(1) 営業活動

ア 前期に引き続き新型コロナ感染症の影響を受け、イベントの中止が断続的に続く中、利用者が安全・安心してイベントの開催ができるよう、施設の利用方法を提案するなど積極的に営業活動を行ってきました。

特に、利用頻度の高い自動車ディーラーやコンサートプロモーターとは、今後の利用予定などについて機会あるごとに情報交換を行ってきました。

こうしたこともあり、サンドーム福井は、イベント開催の制限緩和を機に、コンサートが下期に相次いで開催され、事業収益の年間目標を達成することができました。

イ 営業力の強化を目的に、両施設に設けていた利用促進グループを10月に廃止し、営業戦略局に再編しました。また、福井県産業会館、サンドーム福井が一体となった営業活動を効率的に行えるよう、お互いの施設の利用状況などについて、毎月情報交換し、営業活動を行いました。こうした結果、就職セミナーが福井県産業会館に加え、サンドーム福井においても開催され、さらに来期は両施設において呉服展示会場として新規の利用につなげることができました。

(2) 広報活動

ア HPによる情報発信

施設別の予約状況（会議室を除く。）は、定期的に更新し、利用促進につなげるとともに、各催事のイベントスケジュールは、特に福井県産業会館において、7月から利用者と意思疎通を図り、催事日の1か月程度前に掲載各項目（催事の開催日時・施設のほか、催事への問い合わせ先、利用者HPリンク付け、告知ポスターの掲載など）を充実・掲載し、来場者サービスを向上させました。

イ ツイッターによる情報配信

催事毎にセールスポイントを要約し、催事前配信しているほか、催事中においては、一定時間毎に入場具合や展示内容を配信しました。特にサンドーム福井において、

交通情報、駐車場の空き状況に加え、県外からの来場者向けに冬季における靴や服装についての注意情報や、地元物産の販売会等のPR情報を発信し、来場者サービスの向上に努めました。

(3) 入札・契約等

ア 次の委託業務については、福井県の指名業者選定基準を参考に、両施設一括委託の入札・契約を継続して行い、経費削減に努めました。

(一括委託業務)

清掃から機械警備までを含めた総合管理業務、消防設備・消火設備および非常放送設備の保守点検業務、冷温水発生機等保守点検業務、エレベータ保守点検業務

イ 直営で可能な業務は極力直営化を図るという方針の下、敷地外周の植栽管理（生垣剪定や除草剤散布等）やサンドーム福井の駐車場白線引き（約400台分）について、役職員全員で取組み、経費節減に努めました。

2 個別施設の状況

(1) 福井県産業会館

ア 利用状況

- ・催事の総利用件数は346件あり、前期より44件増加しました。また、各施設別の利用日数は、次の表のとおりです。メイン展示場と言える1号館、2号館のほか、多目的ホールの利用日数は、前期よりも増加する一方、本館展示場の利用日数は、大幅に減少しました。
- ・本館展示場の利用日数が減少した主な理由としては、同展示場は例年、大会・研修会の会場としても利用されてきましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止につき、利用者において催事の中止やリモート会議へ移行したことによるものです。
- ・業種別の催事の利用件数としては、趣味・娯楽等、車両関係、行政関係の利用が前期より増加し、大会・研修会関係は大幅に減少しました。
- ・特に令和4年初からオミクロン株による感染の急拡大に対する警戒感から、催事開催の中止の動きが顕著になってきたこともあり、利用日数は年間目標に届かない施設があります。また、事業収益は前期を上回りましたが、年間目標には届きませんでした。

・各施設別利用日数表

	年間目標	利用実績	目標達成率
1号館展示場	201日	207日（133日）	103.0%
2号館展示場	208日	176日（155日）	84.6%
本館展示場	137日	109日（123日）	79.6%
多目的ホール	130日	152日（93日）	116.9%

() 内は前期実績

・事業収益 106,469千円 当初予算 107,000千円（目標達成率 99.5%）

イ 施設等の管理

- ・前期は実施を見送りました本館展示場、会議室および屋外・1・2号館外灯設備についてLED化を進めた結果、利用者等が使用する部分は、すべて完了しました。
- ・施設の長寿命化対策として本館展示場の西側、1号館ロビー屋上北側の防水工事を計画的に行いました。
- ・レストランの空調機が年度途中で故障したため、室外機の修繕を速やかに行い、レストラン利用者に対するサービスを確保しました。
- ・1号館・2号館の5G基地局の整備を機に、1月から新たなサービスとして、5Gを活用した無線LANを全館整備しました。

(主な修繕工事等)

- ・本館展示場・会議室照明設備LED更新工事 (5,863千円) [8月完了]
- ・屋外・1・2号館外灯LED更新工事 (1,100千円) [10月完了]
- ・本館展示場西側防水工事 (1,958千円) [10月完了]
- ・1号館ロビー屋上北側防水工事 (1,628千円) [10月完了]
- ・レストランエアコン修繕工事 (935千円) [9月完了]
- ・無線LAN設備整備工事 (3,905千円) [1月完了]

ウ 利用サービス改善のアンケートの導入

顧客満足度の向上につなげるため、6月から新規利用者や来場者に対し、スタッフの対応や施設の使い勝手等について、アンケートを実施してまいりました。回答数が少ないため、その回収方法については改善すべき点がありますが、総じてスタッフの対応や各施設の使いやすさに満足している結果となりました。

(2) サンドーム福井

ア 利用状況

- ・催事の総利用件数は470件あり、前期より21件減少しました。また、各施設別の利用日数は、次の表のとおりです。イベントホール、小ホールともに利用日数は、前期よりも増加しました。
- ・イベントホールの利用日数が増加した主な理由としては、前期は未開催でありましたコンサートの会場として利用されたことによるものです。このほか、全国高等学校総合体育大会開会式、鯖江市ワクチン集団接種会場などにも利用されました。
- ・業種別の催事の利用件数としては、コンサート、行政関係の利用が前期より増加しましたが、会議関係、大会・研修会関係は大幅に減少しました。
- ・小ホールの利用日数は年間目標に届きませんでした。しかしながら、事業収益は前期を上回り、年間目標を大きく達成しました。

各施設別利用日数表

	年間目標	利用実績	目標達成率
イベントホール	152日	157日 (65日)	103.3%
小ホール	153日	123日 (114日)	80.4%

() 内は前期実績

・事業収益 172,539千円 当初予算 84,000千円 (達成率205.4%)

イ 施設等の管理

- ・法令に基づく定期点検をはじめ、可動席の部品交換のほか、設備・備品の定期的な更新を実施しました。

(更新内容)

- ・消防設備(誘導灯、スプリンクラーヘッドなどの交換)
- ・空調設備(配管の修繕)
- ・施設の老朽化に伴う修繕(100万円以上)の場合には、即時に福井県への報告・協議を行っており、今期も速やかに修繕対応が行われました。

(修繕内容) 管理会議棟とイベントホールを結ぶ2階廊下部分の雨漏り改修

- ・修繕内容が小規模(100万円未満)の場合には、速やかに当財団において修繕を行い、利用者が安全・安心に施設を利用できるよう適切な維持管理に努めました。

(主な修繕工事)

- ・イベントホール搬入口 シャッター修繕
- ・管理会議棟 多目的ホール南側ドアクローザー取替え
- ・管理会議棟 多目的ホールスプリンクラー修繕
- ・管理会議棟 自動ドアの歯車等修繕 等

ウ 自主企画事業

新型コロナウイルスの感染状況に留意しつつ、十分な感染対策(検温、手指の消毒、三密回避など)を講じながら、次の企画づくりに取り組みました。

○「おもしろプチフェスタものづくり体験教室 in サンドーム福井 2021」

7月、8月の新型コロナ感染状況を踏まえ、フェスタ形式を取りやめ、少人数・事前予約制の体験教室を次のとおり開催しました。

【PART 1 ― 開催日 7月24日(土)～25日(日) 参加者 計466人】

親子でつくるラジオ教室・アナウンス体験 (90人)

福井県産杉でいす作り (79人)

※あらかじめカットされた木片を組立て

木の時計、ペンダント作り (159人)

越前打刃物ペーパーナイフ作り (55人)

※ナイフ方の小さな銅片を叩き、研磨

越前漆器沈金体験 (83人)

※漆塗りの小片を削り、箔押し

【PART 2 ― 開催日 8月22日(日) 参加者 計150人】

簡単な手づくりモーターの工作 (69人)

超小型モビリティ e-top 試乗会 (26人)

※地元企業の技術を活用した電気自動車

越前和紙塗り絵体験 (15 人)
越前焼絵付け体験 (40 人)

○「はぴりゅうフェスタ in サンドーム福井 2021」

開催日 12 月 11 日(土)～12 日(日)

福井県スポーツ課と共催し、次の講演や体験などを通じ、各種スポーツ（アーバンスポーツ・e-スポーツを含む。）の楽しさについてPRしました。

福井県出身のオリンピック選手による講演

トップアスリートによるスポーツ体験教室

アーバンスポーツ・e-スポーツ体験コーナー など

○「お楽しみフェスタ in サンドーム福井 2022」 延期

地域の皆様への謝恩企画としてファミリー向けの映画上映会を1月16日（日）に予定していましたが、オミクロン株による感染の急拡大から、来期に延期することとしました。

エ アンケートの実施

イベントの主催者に対してアンケートを実施し、ニーズの把握に努め、次のとおり対応しました。

	イベント主催者意見・要望	対 応
イベント ホール	・ロビーに空調が欲しい(冬季時)。	・空調設備はありますが、頻繁なドアの開閉に伴う温度低下に対応するため、ストーブを貸出しました。
	・北主催者室のシンクでお湯を出したい。	・同室に給湯器を設置しました。
管理 会議棟	・サンドーム管理棟の入口がわかりにくい(初めての方)。	・入口がわかる図面の配布、ポップスタンドを設置しました。なお、現在、入口看板の作製を検討しています。
	・音楽などが聞こえるイベントを行う部屋との隣接は、避けてほしい。	・利用申込時に音の発生の有無を確認し、会議等の内容により、隣接しないよう会議室を貸出しました。
屋外広場	・正面の床ががたがたしているので直してほしい。	・屋外敷石を修繕(春季に実施)しました。
	・場外正面のミニステージ周辺に照明を増やしてほしい。	・照明設備の設置を検討しています。
備品関係	・スクリーンが見えにくかった(小ホール)。	・固定式プロジェクターに替え、新しく移動式プロジェクターを配備しました。

- ・初めてスマホアプリを活用し、コンサート来場者へのアンケートを実施しました。4月から12月までの8回のコンサートにおいて、751件の回答が得られ、来場者の属性の分析とともに意見要望を把握し、施設の補修、設備の整備などに対応しました。

	コンサート来場者意見・要望	対 応
駐車場 関係	・駐車場の降雨時の対応ができるよう、採石を撒いてほしい(11月)。	・新たに施設近隣の舗装済駐車場を借入れました(11月～)。 ・採石を撒き、整地をしました(4月)。
	・駐車場の誘導員が少ないため、誘導があまりできていない(10月)。	・主催者に駐車場から施設入口までの誘導員を増やすとともに効率的な人員の配置を依頼し、改善しました。
荷物置場	・コインロッカーが少なく、荷物置場が欲しい(11月)。	・4年度からツイッター、HPでサンドーム福井のコインロッカーの場所を案内します。併せて鯖江駅前の民間荷物引受所に関する情報を発信していきます。
知りたい 情報	・積雪情報、周辺の飲食店、観光地、おすすめのお土産など(12月)。	・コンサート時の積雪情報について、ツイッター、HPにて2、3時間おきに発信しました。 ・現在もHPにて、観光・グルメ情報を発信していますが、必要な情報に、よりアクセスしやすくなるよう改良を検討しています。

第2 産業・観光情報の提供

福井県、公益財団法人 ふくい産業支援センター（デザインセンターふくい）、公益社団法人 福井県観光連盟、一般社団法人 福井県物協会等と連携し、次の取組を実施しました。

- (1) 「ふくいブランド大使」である高橋愛さんのプライベートブランド「fukuu(フクウ)」の県産布地も使用した商品も多くの方々に見ていただけるよう、両施設において次のとおり展示し、併せて同氏から寄せられたコロナ禍における県民の皆様への応援メッセージの動画をモニターで上映しました。

- ・福井県産業会館 本館1階ロビー 7月30日(金)～8月9日(月)
- ・サンドーム福井 ものづくりキャンパス多目的ホール8月11日(水)～8月31日(火)

- (2) 福井県観光連盟や各市町と連携し、17市町の「FUKUI HAPPINESS」や「桜まつり」などのポスターを両施設において次のとおり常時掲示し、また観光パンフレットの配置も行いながら、PRしました。

- ・福井県産業会館 本館1階常設展示場
- ・サンドーム福井 イベントホール棟の掲示板、ものづくりキャンパス多目的ホール屋外・ゲートウォールの掲示板

- (3) 福井県産業会館における常設展示場の取組

国指定伝統的工芸品の各協同組合や福井県指定郷土工芸品振興協議会の協力を得て、継続して展示しました。

(4) サンドーム福井におけるものづくりキャンパス多目的ホールの取組

・SIX BOX EXHIBITION(シックス ボックス エキシビション)を使い、国指定伝統的工芸品と福井県指定郷土工芸品(越前箆笥、越前焼、越前和紙、越前打刃物、越前漆器)で活躍する職人の方々の作品を9月1日(水)から2月28日(月)まで展示し、丹南地域の魅力を紹介しました。

・観光やものづくりに関するPR動画を上映し、次の企画展示の情報を発信しました。

ア 福井県丹南地域観光写真展 9月17日(金)～10月15日(金)

イ carve (伝統工芸の技術を活かした新作集の展示紹介) 11月4日(木)～7日(日)

ウ セレクトショップ※のオーナーがお土産にしたいものをセレクトして展示

12月7日(火)～1月30日(日)

※ セレクトショップとは、複数のブランドの商品を取り扱う小売店で、店舗側の経営者や担当者が選んだ商品を陳列・販売している店を言います。

・福井県物産協会、地元商工会議所と連携し、新型コロナウイルス感染状況が比較的落ちついてきた11月から、毎コンサート時に県内物産コーナーの開設を通じて、PRにつなげました。

第3 その他

1 評議員会・理事会開催状況

・令和3年4月1日	第1回理事会	議案	理事長の選定(決議) 専務理事の選定(決議)
・令和3年5月18日	第2回理事会	報告 議案	理事長・専務理事の職務執行状況 令和2年度事業報告および決算(承認) 令和3年度第1回評議員会の招集(決議)
・令和3年6月5日	第1回評議員会	報告 議案 議案	令和2年度事業報告 令和2年度決算(承認) 評議員の選任(決議) 役員の選任(決議)
・令和3年6月5日	第3回理事会	議案	理事長の選定(決議) 専務理事の選定(決議)
・令和3年8月31日	第4回理事会	議案	令和3年度第2回評議員会の招集(決議)
・令和3年9月1日	第2回評議員会	議案	理事の選任(決議)
・令和4年3月25日	第5回理事会	報告 議案	理事長・専務理事の職務執行状況 令和3年度補正予算(決議) 令和4年度事業計画および当初予算(決議) 令和3年度第3回評議員会の招集(決議)
・令和4年3月28日	第3回評議員会	議案	評議員の選任(決議) 役員の選任(決議)

2 福井県産業振興施設指定管理者外部評価委員会

令和4年3月18日に開催され、業務実施状況の評価としては、「コロナウイルス感染症が施設利用に大きな影響を与えている中、新たな利用の創出など営業活動を頑張っていると評価できる」とのことでした。